

令和7年度 事業報告書

社会福祉法人 杏南会

特別養護老人ホームたちばな園

特別養護老人ホームたちばな園あすか

はじめに

令和7年度につきましても、当法人の基本理念・基本方針・運営方針に基づき、法人全体の安定した経営および運営を目標として事業を実施いたしました。本年度も慢性的な人材不足や物価高騰の影響により、依然として厳しい経営環境が続く一年となりましたが、職員一丸となり、事業計画に沿った取り組みを推進いたしました。限られた職員体制の中においても、年間計画の達成に向けて意欲的に取り組むとともに、各方針の実現に向けて努めてまいりました。その結果、大きな事故や訴訟に発展するような重大事案の発生もなく、事業の継続とサービスの質の維持・向上を図ることができました。今後も、社会情勢や経営環境の変化に柔軟に対応しながら、さらなるサービスの質の向上と持続可能な法人運営の実現に向けて取り組んでまいります。

課題の一つである人材確保につきましては、いずれの職種においても採用が困難な状況が続きましたが、尾鷲・熊野・新宮の各ハローワークにおける就職面接会への参加など、継続的な採用活動を実施いたしました。また、令和7年度は技能実習生の受入体制を整備し、第1期生となる外国人労働者の受入れを開始することで、職員体制の安定化に努めました。

ご利用者の確保および稼働率向上への取り組みとしては、ショートステイの利用率向上を図るとともに、長期入院による空床についても早期に調整を行い、その有効活用に努めることで、稼働率の向上と安定化を図りました。たちばな園あすか(ユニット型)においては、従来型と比較して利用者の自己負担額が高いことなどの影響により、利用者確保が厳しい状況が続いております。この課題に対しては、「熊野市独自のユニット型特別養護老人ホーム入居者への居住費一部軽減補助制度」を活用し、引き続き利用者および待機者の確保に努めてまいります。

運営面および経営面につきましては、物価高騰の影響により、給食費、消耗品費、光熱費等の支出が増加し、経営を圧迫する状況が続きました。このような中、物価高騰対策に係る各種補助金の活用や経費削減に努めるとともに、収入の柱である特別養護老人ホームおよびショートステイの利用率向上に取り組ましました。

職員の育成につきましては、多くの職員が外部研修に参加できるよう努めるとともに、研修担当職員が年間計画に基づいた内部研修を実施し、職員の資質および技術の向上を図りました。また、たちばな園においては、認知症専門ケア加算の算定に必要な職員配置に向け、認知症介護に関する専門研修を受講・修了することができました。今後も引き続き研修への参加を促進し、質の高い介護サービスの提供に向けた人材育成に取り組んでまいります。

当法人の「地域における公益的な取組」関係につきましては、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする方に対して、無料又は低額な料金で施設福祉サービスを提供すると共に、みえ福祉の「わ」創造事業に加入して、「生活困窮者緊急食糧提供事業」「緊急時物品等支援事業」「生活困窮者就労活動支援事業」に協力。また、熊野市社会福祉法人連絡会に加入して、「5法人による熊野市食糧及び物品提供事業」に協力。更に、災害時に備えた福祉支援体制づくりとして、「災害時における福祉避難所運営による要配慮者の受け入れ」をする施設として熊野市と協定書を締結しており、大規模災害時における福祉避難所施設として協力することになっています。

特養たちばな園の関係につきましては、年度中の入所者数は16名、退所者数は14名で、令和8年3月31日現在の入所者数は60名となっております。年度中の入院は20名(実数)の方が入院され、入院延べ日数は421日(昨年度565日)となり、昨年度と比較すると144日の入院減となりました。年度中のショートステイは、熊野市の方42名、御浜町の方9名、紀宝町の方1名、田辺市の方1名、合計53名(昨年度49名)の在宅の方に利用していただき、利用延べ日数は6,841日(昨年度6,750日)と昨年度と比較すると91日の利用増となりました。この結果、令和7年度の平均利用率は93.71%(昨年度92.46%)となり、昨年度と比較すると1.25%上回る結果となりました。

特養たちばな園あすかの関係につきましては、年度中の入居者数は9名、退居者数は9名で、

令和8年3月31日現在の入居者数は48名となっております。年度中の入院は12名(実数)の方が入院され、入院延べ日数は277日(昨年度530日)となり、昨年度と比較すると253日の入院減となりました。

年度中のショートステイは、不足する介護職員を採用することができなかつたため、ショートステイ専用居室(8床)を稼働させることができず、特養の空きベッドを利用する空床利用のみとなりました。熊野市の方6名(昨年度8名)の在宅の方に利用していただき、利用延べ日数は473日(昨年度433日)となり、昨年度と比較すると40日の利用増となりました。

以下に、令和7年度重点取り組みに対しての結果と評価及び両施設の各計画に対しての結果と評価並びに事業の結果等を報告します。

重点取り組みに対しての結果及び評価

(重点取り組み)

① 離職者をゼロにすることは法人の重要課題であることから、職員間のコミュニケーション及び相互理解を深めるための交流する場を提供できるよう取り組みます。

(結果及び評価)

コロナ禍以前は、職員間のコミュニケーション及び相互理解を深めるために、両施設の職員互助会の活動を通して、バーベキュー大会・忘年会を実施し、職員の交流する場を提供していましたが、令和7年度につきましても、新型コロナウイルスの感染を懸念し、交流する機会を設けることができませんでした。引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から交流会等の開催は難しいと思われますので、飲食を伴う交流会に限らず、職員の定着・離職防止に繋がるような取り組みを検討する必要があります。

(重点取り組み)

② 両施設を利用してくださる方を確保するためにも、お世話させていただく両施設の職員全員が一定以上のサービスの提供ができるよう取り組みます。

(結果及び評価)

両施設ともに職員の資質向上や技術向上を図るため、さまざまな内部研修を計画し、研修担当者が計画的に実施することができました。

外部の研修会にも積極的に参加すると共に、引き続き、お世話させていただく両施設の職員全員が一定以上のサービス提供ができるよう、研修等を通じて育成し、ご利用者に満足していただけるサービスを提供できるよう努める必要があります。

(重点取り組み)

③ 無駄を省き、経費の削減に取り組みます。

(結果及び評価)

電気代等の水道光熱費や通信運搬費、オムツ代等の経費のデータを表にして、対前年比を職員に知ってもらうことで、経費の削減及び経費削減の意識向上に取り組みました。

経費の削減は、安定経営を維持する上で、重要であるため今後も継続し、職員全員が意識し経費の削減に努める必要があります。

(重点取り組み)

④ ショートステイの利用率アップと空きベットを無くすよう取り組みます。

(結果及び評価)

令和7年度におけるたちばな園のショートステイ利用率は93.71%となり、令和6年度と比較して1.25%の増加となりました。長期入所者の入院日数は年間421日となり、前年度と比較して144日減少しました。また、長期入所者の年間延べ利用日数は21,356日(前年度:21,164日)となり、前年度比192日の増加となりました。これにより、空床ベッドの削減にも繋がりました。

来年度もショートステイの利用率向上を図るとともに、両施設における空床ベッドの更なる削減に努め、安定的な収入の確保に取り組む必要があります。

(重点取り組み)

- ⑤ 安定した経営と運営ができる介護職員数を確保することは法人の重要課題であることから、就職面接会等に参加するなど積極的な求人活動に取り組みます。

(結果及び評価)

熊野・尾鷲・新宮の各職業安定所が主催する就職面接会等へ延べ60回参加、また田辺市社会福祉協議会が主催する新宮市での福祉・介護・保育の仕事フェアにも参加し、介護人材の確保に努めました。その結果、複数名の介護職員を採用することができましたが、依然として介護職員数が不足している状態です。

今後も積極的に求人活動を行い、介護職員が外部研修等に参加することができる人数・年次有給休暇等を取得しても業務に支障が出ない人数・介護サービスの質の向上に繋がる人数を確保できるよう努めるとともに、採用した職員を定着させる必要があります。

(重点取り組み)

- ⑥ 10日以上年次有給休暇が付与される両施設の全ての職員に対して、6日以上年次有給休暇を取得できるよう取り組みます。

(結果及び評価)

年次有給休暇の取得状況を定期的に確認し、取得を促したことで、対象となる全ての職員が6日以上年次有給休暇を取得することができました。

来年度も引き続き、取得状況の把握に努め、確実に取得できるよう取り組みます。

(重点取り組み)

- ⑦ 地域における公益的な取組の実施に取り組みます。

(結果及び評価)

平成28年改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施がすべての社会福祉法人の責務として規定されたことに伴い、当法人としては、みえ福祉の「わ」創造事業に加入して、「生活困窮者緊急食糧提供事業」「緊急時物品等支援事業」「生活困窮者就労活動支援事業」に協力。また、熊野市社会福祉法人連絡会に加入して、「5法人による熊野市食糧及び物品提供事業」に協力。その他、「災害時における福祉避難所運営による要配慮者の受け入れ」をする施設として熊野市と協定書を締結しており、大規模災害時における福祉避難所施設として協力することになっていることから、有事に備え福祉避難所訓練を実施しております。

今後もこれらの活動を継続し、多様な地域貢献活動に取り組みます。

特別養護老人ホームたちばな園関係

1 処 遇

「令和7年度の計画に対しての実施内容及び評価」

介護の目標である、思いやりを持ち、一人ひとりが、安心で、楽しく暮らせる環境を提供する為に令和7年度は10項目の処遇方針に取り組みました。

1.食事ケアにつきましては、令和6年同様に令和7年度も焼肉や刺身を提供させていただきました。冬場には例年通り、身体の中から温まって頂ける鍋料理を提供させて頂き、季節に応じた料理に工夫を凝らして食事を楽しんでいただきました。

また、皆さんが心待ちにされているお茶会では、季節や行事に合わせたお饅頭や飲み物を提供して、眼で観て楽しみ、美味しく食べていただきました。

2.入浴ケアにつきましては、マンツーマン方式によりプライバシーに配慮し、出来る限りの同性介助を行い、ゆったりと安心して安全に入浴していただくことができました。

3.排泄ケアにつきましては、個々にあった肌触りの良いパットと紙オムツを使用、トイレ介助等の対応で快適に過ごして頂きました。また、臭いへの対策として窓の開放や消臭スプレー等で配慮しました。

4.口腔ケアにつきましては、毎食後に歯磨き・うがい・ガーゼ等の口腔ケア用品等を使用し、口臭や感染予防に努めました。また、例年通り11月から3月末までは、インフルエンザや風邪等の予防の為に緑茶でうがいをしていただき、感染を防ぐことができました。

- 5.認知症ケアにつきましては、優しい態度でコミュニケーションを取り、その人に合ったケアに努めました。さらに誰もが一定以上のサービスが提供できるように内部研修を定期的に行い、レベルアップを目指す必要があります。
- 6.リハビリケアにつきましては、該当者の計画を立て、残存機能の維持と低下を防ぐように努めました。
- 7.レクリエーション等につきましては、午前中の集いでは歌やボール運動、リズム体操を行い、午後からはテレビやビデオ鑑賞、カラオケやゲーム等で楽しく過ごしていただきました。外出支援では、感染症に注意を払いながら、5月には七里御浜のこいのぼりを見学に行きました。10月のミニ遠足では、新宮市に新しく開通したバイパスへドライブに出かけました。また、園庭での散歩を積極的に取り入れるなど、ご利用者の方に楽しみを持っていただけるよう努めました。
- 8.接遇につきましては、丁寧な言葉がけとまではいきませんでしたが、笑顔で挨拶をし、尊厳をもって接し、内部研修や職員にアンケートを取るなどをして周知させ、ケアの向上に繋げられるように努めました。さらに誰もが一定以上のサービスが提供できるように内部研修を定期的に行い、レベルアップを目指す必要があります。
- 9.看取りケアにつきましては、対象者はいませんでした。
- 10.その他につきましては、ご利用者や家族の希望に沿った介護ができるよう、他職種と連携を密にし、安心・満足・快適な日常生活が営めるよう援助しました。また、作成した介護業務標準化マニュアルに基づき、誰もが一定以上のサービス提供ができるよう内部研修に努めました。さらに誰もが一定以上のサービスが提供できるように内部研修を定期的に行い、レベルアップを目指す必要があります。

「今後の課題」

介護技術と標準的ケアを一定以上のレベルに引き上げる為、各種内部研修を積極的行い、専門知識や技術の向上を図り、更なる上のケアを目指し、介護職員として誇れる施設にして、地域の皆さんに安心して利用していただける施設、地域の皆さんに働いていただける(定着して)施設にしていかなければなりません。今年度は新型コロナウイルスの緩和の為、外部研修に参加する機会が増えました。来年度も入浴の無い日を利用して、介護技術や標準的ケアのレベルアップに向けた内部研修や行事等を充実できるようにしていく考えです。今年度はノロウイルス、新型コロナウイルスの施設内感染が発生しました。再度この経験と反省を今後に活かして業務を行い、ご利用者のお身体と生活を守ってまいります。

3 健康、衛生管理

「令和7年度の計画に対しての実施内容及び評価」

- ご利用者の健康を維持することにより、安心して生活していただけることを目標とし、早期発見・早期治療を行うことで、入院日数を少しでも減らすことができるように、日々各部署と連携しご利用者の体調変化を十分観察し、都度嘱託医に上申・指示を仰ぎ、必要な処置や受診などを行いました。
- 1.ご利用者の健康診断につきましては、外部業者に委託し、より詳しく健康調査をすることで、再検査などの指摘があれば嘱託医に上申し、家族の方に説明すると共に再検査を行い、ご利用者の健康維持に努めました。
 - 2.体重測定結果につきましては、医師や栄養士と情報を共有し、介護度の高いご利用者に栄養面でも考慮しながら、食事形態や内容の工夫をすることで、低栄養の改善や褥瘡予防にも繋がりました。
 - 3.服薬につきましては、医師からの指示のもと院外処方された薬剤を正確に与薬し、その後の利用者の状態等を医師に報告して、安全・確実に服薬できるようにしました。
 - 4.入浴につきましては、入浴中の事故や体調変化などがないよう、毎日、事前にご利用者の体調を観察し、必要時に嘱託医の指示を仰ぐことで安心して入浴していただくよう努めました。
 - 5.看護師が不在になる夜間時間帯につきましては、オンコールにより、ご利用者の体調変化や急変などに迅速に対応できるように努めました。
 - 6.感染症予防につきましては、6月にノロウイルス感染症30名と、9月に新型コロナウイルス感染症13名、令和8年3月にも新型コロナウイルス感染症35名と、3回の大きなクラスターが発生しました。職員には、再度日々の標準予防対策は十分に行えているのか、個人的な指導を行い、振り返りを

してもらうことで、手技や心得を再認識、周知してもらい、今後の対策に活かせるように指導を行いました。今後も一年中感染症の流行は考えられますので、引き続き委員会や研修を通して、マニュアルの見直しや修正を適宜行い全職員に周知し、今年度も感染対策の強化と向上に繋げていきます。

7.職員健康診断の結果につきましては、2次検診の再検査率を100%に出来るように都度職員に積極的に声掛け促し、今年度も100%を目指します。

「今後の課題」

今後も、ご利用者に安心して生活していただけるように努力するためにも、研修に参加するなどして、看護職員の知識・技術の向上に努め、看護職員として誇れる施設にし、地域の皆さんに安心して利用していただける施設、地域の皆さんに定着して働いていただける施設を目指していきます。又、感染対策に関しても、今後もクラスターが発生する可能性が引き続きありますので、できる限り蔓延防止出来るよう、再度マニュアルの見直しと修正を行い、職員間で統一した感染対策が出来るように研修と各部署との連携を図り可能な限り短い期間で終息できるように努めていきます。

4 生活支援

「令和7年度の計画に対しての実施内容及び評価」

1.「ご利用者の身体の状態やニーズ等を把握し、一人ひとりのケアプランを作成し、そのサービス内容に沿ってサービスを提供します。」につきましては、ご利用者一人ひとりのニーズ等を考慮し、ご利用者それぞれの個別のケアプランを作成しました。また、サービス内容に沿ったサービスを心がけ提供することができました。

2.「ご利用者の心身の状態を把握するため、年2回以上モニタリングを実施し、その情報を共有し、チームケアに努めます。」につきましては、年2回以上モニタリングを実施することで、ご利用者毎の心身の状態や生活面等の情報を共有することができ、チームケアにつなげることができました。

3.「施設長、介護支援専門員、生活相談員、看護職員、介護職員、栄養士によるサービス担当者会議を開催し、6ヶ月毎に一人ひとりのケアプランを見直し、作成します。なお、状態等に変化を有した場合はその都度見直しを行います。」につきましては、6ヶ月毎をベースとしつつ入退院時等の状態の変化に合わせて実施し、適時適切にケアプランの見直しを行うことができました。

4.「ご利用者や家族からの相談には、その都度対応し、ご利用者が安心して生活できる環境づくりに努めます。」につきましては、相談や苦情があった場合には、その都度迅速に丁寧な対応を心がけ、より良いサービスや環境作りにつなげることができました。

5.「日常の相談とは別に、とくに要望、苦情に関しての窓口を設け、サービスの向上と改善を図ります。」につきましては、憩いの間に意見・要望投函箱を今年度も設置しました。今年度の投函はありませんでしたが、周知を行い匿名での要望や苦情の窓口として取り組みを継続していきます。また、年4回の利用者懇談会を開催して、ご利用者同士の交流を深めることや、施設に対してのご意見・ご要望を伺うことができました。ご意見やご要望については可能な限り実現することでより良い生活やサービスの向上を図ることができました。なお、懇談会でのご意見ご要望につきましては、匿名としたうえで本館食堂や新館食堂等に掲示させていただき、当日参加できなかった方々にも幅広く周知するように努めました。

6.「虐待が疑われる不適切な介護には早期に状況を把握し、迅速且つ適切に対応します。また、高齢者虐待防止法に沿って行政機関と密に対応します。」につきましては、今年度は虐待を疑われるような事案は発生しませんでした。引き続き虐待や不適切ケアの未然防止に取り組みます。

「今後の課題」

令和7年度は新型コロナウイルス感染症をはじめとした各種感染症への予防対策に努めながら、身機能の維持や気分転換のために朝の体操や日々のレクリエーション、外出支援、季節の行事等へ楽しく参加していただけるように支援を行いました。また、傾聴ボランティアや歌手のボランティアのご協力をいただき、地域との交流を少しずつ再開することができました。

令和8年度も各種感染症の発生状況等の動向に留意しながら、施設内外での活動や楽しみの充実に努めていきたいと思っております。

5 給食

「令和7年度の計画に対しての実施内容及び評価」

1.「食中毒を防止し、安全に美味しく食べていただく」については、食中毒の予防対策として手洗い・中心温度の確認を徹底しております。また納品時に検品、温度の測定を行い食材の品質を確認し安全に食べていただけるように努めています。消費期限の確認や異物混入を防ぐため、使用前の食材にも再度注意を払いました。また、害虫が発生しないように駆除や清掃の徹底に努めました。温冷配膳車を利用し適温で食事を配膳できるよう努めています。また、委託業者と相談しながら、使用する食材や献立を工夫しご利用者に喜んで頂ける献立を日々検討しています。

2.「美味しく食べていただいたり、楽しみのある食事作り」については、季節感のある食材や、行事事食で献立にメリハリをつけました。例えば、ご利用者の好きなお刺身やかきまぜ、寿司等を献立に組み入れ行事事のおやつも業者に問い合わせレパートリーを増やし、ご利用者に喜んで頂けるよう努めました。また、食事に対するご利用者からの要望をできるだけ叶えられるように、利用者懇談会で出された意見や日々の要望に耳を傾け、応えられるよう努めました。

3.「ご利用者一人ひとりに応じた栄養ケアを作成する」については、毎月の体重測定で体重のチェックや日々の記録から、食事摂取量を把握し、食事時間にはできるだけ食堂に出て声をかけ食事介助することで、状態の把握に努めました。得た情報をもとにサービス担当者会議において他職種と情報交換を行い連携し、低栄養状態の改善に努めました。また、低栄養状態の予防や、不足気味の栄養素を補充するため、プロテインや食物繊維、粉寒天等の使用やビタミン飲料の使用を継続しています。通常の食事がどうしても摂れない方のために、栄養ゼリーやパワミナその他、要望があれば適切な補助食品を検討し個人に合わせた栄養補給ができるよう努めました。食事形態の随時の変更や、疾病のあるご利用者の対応などは、嘱託医や看護職員の指示のもと迅速に対応できるように努めました。

「今後の課題」

ご利用者の高齢化・重度化による誤嚥の危険性や、個々の疾病に対応した献立の作成と共に食事形態やトロミの濃度の変更、低栄養状態の改善など、多職種との連携をより密にして、迅速に対応していく必要があります。

6 事故防止・防災対策

「令和7年度計画に対しての実施内容及び評価」

居室・食堂・廊下等の整理整頓を行うとともにベッドや車椅子等の定期点検を行い、ご利用者の転倒やベッドからの転落等の事故の未然防止に繋げることができました。また、センサーマットやテストールマット等の介護機器を使用し、万が一、事故が発生しても被害が軽減される対策も継続することができました。

防災対策については、5回の防災訓練(火災・大規模地震及び土砂災害想定、災害BCP)及び2回の防災研修、また福祉避難所運営訓練を実施し、職員の防災意識向上に繋げることができました。

「今後の課題」

今後もご利用者の事故未然防止のため、建物内外や設備の点検を行うとともに介護機器等の整備を行う必要があります。

防災対策については、急傾斜地崩壊危険区域における「土砂災害に関する避難確保計画」に基づいた総合訓練を実施しておりますが、来年度も同様に土砂災害の発生または、発生のおそれがあることを想定した訓練を繰り返し実施し、火災のみならず、大規模な自然災害が発生した際も迅速な対応が可能となるよう、業務継続計画(BCP)に基づく研修および訓練を実施し、体制の強化を図っていきます。

7 会議・委員会・研修

「令和7年度計画に対しての実施内容及び評価」

施設の運営やサービスの質、ならびに職員の専門性向上を図るため、各種会議や委員会(事故防止対策委員会や身体拘束廃止委員会、虐待防止委員会、指導担当者ミーティング等)を定期

的に開催し、必要に応じて業務の改善に取り組みました。また、内部研修においても、さまざまな研修を計画し、実施したことにより、職員の資質および技術の向上に繋がりました。

内部研修の開催実績は、計画数40回に対し37回実施。外部研修(オンライン研修含む)については、参加実人数16名、延べ人数25名の参加となりました。

「今後の課題」

引き続き、職員の資質向上や技術向上を図り、職員の誰もが一定以上のサービスを提供できるよう、内部研修や外部研修等を通じて育成していく必要があります。

9 利用状況

長期利用者人員状況

月	月初日者数	性別		平均年齢	入所者数	退所者数
		男	女			
4	58	3	55	89.3	2	0
5	60	3	57	89.5	0	0
6	60	3	57	89.6	0	0
7	60	3	57	89.7	1	1
8	60	3	57	89.6	1	2
9	59	3	56	89.8	1	0
10	60	3	57	89.7	1	1
11	60	3	57	89.6	1	1
12	60	3	57	89.6	3	3
1	60	3	57	89.6	4	4
2	60	3	57	89.5	1	2
3	59	2	57	89.8	1	0
合 計					16	14

長期利用者の出身地状況

市 町 村	熊野市	御浜町	紀宝町	新宮市	合計
年度始利用者数	48	6	3	1	58
年度末利用者数	51	7	1	1	60

長期退所者内訳

日 付	性別	年齢	本入所後の在園期間	理 由
2025/07/02	女	97	0.2年	老人病院入院
2025/08/13	女	82	1.1年	入院中死亡
2025/08/24	女	99	3.2年	病院受診、入院決定後死亡
2025/10/08	女	95	2.10年	療養病院入院
2025/11/9	女	94	2.2年	病院搬送後死亡
2025/12/11	女	95	0.11年	入院中死亡
2025/12/26	女	91	2.0年	入院中死亡
2025/12/30	女	93	1.2年	病院搬送後死亡
2026/01/03	女	91	2.5年	入院中死亡
2026/01/06	女	80	0.4年	老人病院入院
2026/01/07	女	87	3.3年	老人病院入院
2026/01/07	女	94	4.2年	長期入院見込み
2026/02/12	男	84	1.9年	療養病院入院
2026/02/12	女	91	1.3年	長期入院見込み

10 処遇・介護の状況

日課等(長期利用者・短期利用者)

令和8年3月31日現在

食 事	朝食午前7時30分	昼食午前11時30分	夕食午後5時15分
オムツ交換	定時6回・随時、清拭		
シーツ交換	毎週1回、随時		
集い【リズム体操】	毎日 午前9時30分～		
入 浴	火曜日から日曜日 一般浴・座位浴・特浴とも午前と午後		
回 診	毎週木曜日午後		
美 容	毎月1回		

日常生活の状況(長期利用者)

令和8年3月31日現在

	日常生活動作	人員		日常生活動作	人員
移動	自 立 歩 行	1	着脱衣	自 立	4
	付 き 添 い 歩 行	0		一 部 介 助	27
	杖 歩 行	1		全 介 助	29
	歩 行 器	3	排泄	自 立 (トイレ使用、ポータブル使用含む)	9
	手 押 し 車	0		介 助 (トイレ使用、ポータブル使用含む)	22
	車 椅子 (自 立)	16		オ ム ツ	29
	車 椅子 (介 助)	39		自 立	8
食事	自 立	44	洗面	ベ ッ ト 上 (一 部 介 助)	26
	一 部 介 助	6		全 介 助	26
	全 介 助	10	認知症	重 度	12
入浴	一 般 浴 (自 立)	0		中 度	27
	一 般 浴 (一 部 介 助)	13		軽 度	19
	一 般 浴 (全 介 助)	7		な し	2
	リ フ ト 浴	0			
	特 殊 浴 (臥 床 式)	27			
	特 殊 浴 (座 位 式)	13			

年齢別在園者(長期利用者)

令和8年3月31日現在

性別/年齢	69～79	80～89	90～99	100以上	計	平均年齢
男	0	2	0	0	2	88.40
女	3	24	29	2	58	89.10
計	3	26	29	2	60	89.90

在園期間の状況(長期利用者)

令和8年3月31日現在

性別/期間	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上8年未満	8年以上10年未満	10年以上15年未満
男	0	2	0	0	0	0
女	14	20	10	12	1	1
計	14	22	10	12	1	1

性別/期間	15年以上	計
男	0	2
女	0	58
計	0	60

現員60名

熊野市51名(男性2名・女性49名)

御浜町7名(男性0名・女性7名)

紀宝町1名(男性0名・女性1名)

新宮市1名(男性0名・女性1名)

平均在園年数3.2年

11 リハビリテーション・諸活動・面会及び外出、外泊状況

リハビリテーション

種 目	回 数	備 考
体操	毎 日	
歩行訓練	毎 日	
可動域訓練	随 時	

諸活動

種 目	回 数	備 考
園 芸	月 1 回	
手 芸	月 1 回	
お 茶 会	月 1 回	
音 楽	随 時	カラオケ

面会及び外出、外泊状況

長期利用者の面会者集計(人)

月	月初日 者数	面 会 者						合計
		配偶者	兄弟	子供	孫	親族	その他	
4	58	6	5	47	8	5	12	83
5	60	8	5	57	15	13	0	98
6	60	4	0	33	4	5	2	48
7	60	6	0	36	8	9	5	64
8	60	17	8	59	28	40	3	155
9	59	4	2	13	2	7	2	30
10	60	16	1	55	5	9	1	87
11	60	11	2	47	2	0	8	70
12	60	13	0	45	5	9	62	134
1	60	12	0	43	7	8	6	76
2	60	11	1	28	4	11	0	55
3	59	4	1	36	7	4	1	53
合計	716	112	25	499	95	120	102	953

長期利用者の外出・外泊者数

月	外出者数	外 泊	
		人数	泊
4	0	0	0
5	1	0	0
6	1	0	0
7	3	0	0
8	3	0	0
9	1	0	0
10	2	0	0
11	0	0	0
12	1	0	0
1	0	0	0
2	0	0	0
3	2	0	0
合計	14	0	0

※オンライン面会(4/1～3/31) 窓越し面会(4/1～6/18、7/15～9/10、10/1～3/19)

対面面会(4/1～6/18、7/15～9/10、10/1～3/19)

短期利用者の面会者数(人)

月	面 会 者						合計	外出者数
	配偶者	兄弟	子供	孫	親族	その他		
4	0	1	17	2	5	10	35	18
5	1	2	14	3	5	7	32	18
6	0	0	7	2	0	1	10	7
7	1	2	8	3	2	3	19	17
8	0	4	19	1	6	8	38	9
9	0	0	4	0	0	4	8	11
10	0	0	6	0	0	8	14	17
11	0	0	9	1	2	3	15	13
12	0	0	9	2	0	10	21	21
1	0	0	10	3	5	8	26	19
2	2	0	15	1	1	8	27	27
3	0	0	1	0	5	3	9	20
合計	4	9	119	18	31	73	254	197

※オンライン面会(4/1～3/31) 窓越し面会(4/1～6/18、7/15～9/10、10/1～3/19)

対面面会(4/1～6/18、7/15～9/10、10/1～3/19)

※ショート実利用者数 53名

12 長期利用者の受診、入院状況

受 診 病 名	受診延べ人数
認知症・精神疾患	85
眼科疾患(白内障・緑内障等)	57
整形外科疾患(骨折・打撲・外傷等)	32
腫瘍(良性・悪性)	22
耳鼻科疾患(耳垢除去・中耳炎)	12
慢性関節リウマチ	7
心疾患(心不全・心停止など)	6
胆管炎・胆嚢炎	5
歯科(義歯調整、虫歯治療、顎関節症等)	5
皮膚科疾患(湿疹・白癬等)	4
パーキンソン病	4
ペースメーカー点検	3
肺炎・胸腺腫	2
食思不良精査	2
脳外科疾患(てんかん・脳梗塞)	1
血尿	1
結核後	1
レベル低下	1
ノロウイルス感染症	1
合 計	251

入 院 病 名	入院延べ人数
肺炎(誤嚥性含む)	6
尿路感染症(腎盂腎炎含む)	4
胆嚢炎・胆管炎	4
吐下血	2
脳梗塞	2
心不全	2
膀胱癌	1
心筋梗塞	1
白内障手術	1
認知症	2
イレウス	1
合 計	20

月	受診・園診療・入院者数				延べ入院日数	看護職緊急 呼出回数	救急車 搬送回数
	受診	嘱託医 診療	歯科医 診療	入院			
4	22	229	0	0	22	3	0
5	13	299	0	1	20	3	1
6	13	180	0	2	15	5	4
7	29	295	0	1	22	2	1
8	26	177	0	2	19	2	2
9	14	239	0	0	8	1	0
10	28	237	0	4	22	2	3
11	29	232	1	3	50	2	0
12	26	227	0	5	99	9	5
1	19	230	0	0	78	2	0
2	16	232	0	1	48	0	1
3	16	178	0	1	18	1	2
合計	251	2,755	1	20	421	32	19

※ 嘱託医診療人数は、直接及び間接診療含む

13 短期利用者の受診状況

受 診 病 名	受診延べ人数
歯科(義歯調整・抜歯・虫歯治療など)	65
高血圧	33
整形外科疾患(外傷・骨折・頸椎症など)	25
認知症・精神疾患	22
眼科疾患(白内障・緑内障など)	22
糖尿病	7
パーキンソン病	6
心疾患(心不全・心停止など)	6
褥瘡	4
耳鼻科疾患(中耳炎、耳垢除去など)	3
慢性関節リウマチ	3
泌尿器科疾患(尿閉・膀胱炎など)	2
大動脈瘤	2
脂肪腫	2
脳梗塞	1
胆管炎	1
特定検診	1
ノロウイルス感染症	1
白癬	1
合 計	207

月	通院・園診療数			看護職緊急 呼出回数	救急車 搬送回数
	受診	嘱託医 診療	歯科医 診療		
4	16	72	0	0	0
5	19	87	0	1	0
6	9	54	0	0	1
7	24	97	0	0	0
8	7	54	0	0	1
9	11	76	0	0	1
10	18	77	0	0	0
11	13	72	0	0	0
12	17	80	0	1	1
1	20	72	0	0	0
2	30	74	0	2	1
3	23	59	0	1	1
合計	207	874	0	5	6

※ 嘱託医診療人数は、直接及び間接診療含む

14 園内事故状況・身体拘束状況・苦情受付状況

園内事故状況

令和8年3月31日現在

月	日	概 要	ケガ等の状態	対応・処置
7	17	車椅子誘導中フットレストから足が落ちる	右膝腫脹(骨折疑い) 大腿骨遠位端骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 サポーター装着 家族に受診結果等報告、謝罪
10	6	滑り込み	右第3指骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 患部固定・保護による保存療法 家族に受診結果等報告、謝罪
	14	トイレ介助時に痛み	第3腰椎圧迫骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 コルセット装着 家族に受診結果等報告、謝罪
11	11	滑り込み	右第3肋骨骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 痛み止めと湿布処方 動作に制限はなし 家族に受診結果等報告、謝罪
	14	転倒	右手首骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン撮影) 骨折判明 シーネ固定、患部安静指示 家族に受診結果等報告、謝罪
1	31	誤配膳、誤薬	症状無し	介護職員が気付く 再度確認後主治医に報告 血圧測定を実施 経過観察 該当者の家族に状況報告、謝罪
2	13	日時は不明 自室で滑り込んだと思われる	仙骨と恥骨骨折	介護職員から看護職員に報告 看護職員確認後、病院受診(レントゲン、CT撮影) 骨折判明 痛み止め処方、可能な限り安静 家族に受診結果等報告、謝罪

※ 上記の事故等について事故防止対策委員会を7回開催し、考えられる発生原因等を分析し、改善方法を協議し、再発防止に努めました。

身体拘束状況

A	利用者本人又は他の利用者等の生命又は身体が危険にさらされている可能性が著しく高い。
B	身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替える看護・介護方法がない。
C	身体拘束その他の行動制限が一時的である。

※ 令和8年3月31日現在、上記のABC全て満たしている利用者は無く、身体拘束はゼロ。
身体拘束廃止委員会は、4回開催しました。

苦情受付状況

令和7年度中、第三者委員への苦情相談はなし。
苦情解決委員会は、1回開催しました。

15 長期利用者の負担額・介護度認定状況、短期利用者の利用状況

長期利用者の負担額の状況

令和8年3月31日現在

利用料本人負担額(1日)

負担額	0円	706円	728円	779円	783円	797円	801円	849円	853円	871円	918円
人数	1人	2人	1人	5人	8人	1人	2人	8人	16人	1人	4人
負担額	922円	940円	計	1人1日の利用料平均負担額831円							
人数	10人	1人	60人	1か月利用料平均24,930円(30日の場合)							

食費本人負担額(1日)

負担額	0円	300円	390円	650円	1,360円	1,445円	計	1人1日の食費平均負担額848.1円
人数	2人	2人	13人	20人	12人	11人	60人	1か月食費平均25,443円(30日の場合)

居住費本人負担額(1日)

負担額	0円	430円	480円	880円	915円	1,231円	計	1人1日の居住費平均負担額518.9円
人数	4人	41人	1人	3人	10人	1人	60人	1か月居住費平均15,567円(30日の場合)

長期利用者の介護度認定状況

令和8年3月31日現在

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
0人	4人	17人	24人	15人	60人
令和8年3月31日現在 平均介護度3.83 (参考 令和7年3月31日現在 平均介護度3.78)					

短期利用者の利用状況

月	延べ利用者数(人)	延べ日数(日)	延べ送迎回数(回)
4	26	549	19
5	20	552	6
6	20	549	4
7	24	606	10
8	24	568	11
9	23	571	8
10	25	593	13
11	25	548	11
12	25	609	10
1	26	561	13
2	25	517	12
3	23	618	9
合計	286	6,841	126

市町村	実利用者数(人)		計
	男	女	
熊野市	3	39	42
御浜町	0	9	9
紀宝町	0	1	1
田辺市	0	1	1
実数合計	3	50	53

利用定員30人→26.4.1~20人、28.4.1~19人
3.4.1~20人

令和7年度ショートステイ平均利用率 93.71%

(参考)

令和6年度ショートステイ平均利用率	92.46%
令和6度ショート利用延べ利用者数	267人
令和6度ショート利用延べ日数	6,750日

16 行事実施状況

月		実 施 事 業	内容、参加者数
5	7	ミニ運動会	袋でパン競争、紅白玉入れ競争 (新別館) 参加利用者28名 職員7名
	8		袋でパン競争、紅白玉入れ競争 (本館) 参加利用者46名 職員7名
11	10	運 動 会	選手宣誓、ラジオ体操、玉入れ、パン食い競争 参加利用者数27名、職員10名
12	22	ク リ ス マ ス 会	一休さん(踊り) 赤鼻のトナカイ(合唱)、ジングルベル(合唱) クリスマスケーキとプレゼント配布 参加利用者数76名 職員16名

P9の諸活動以外で月別に実施したこと

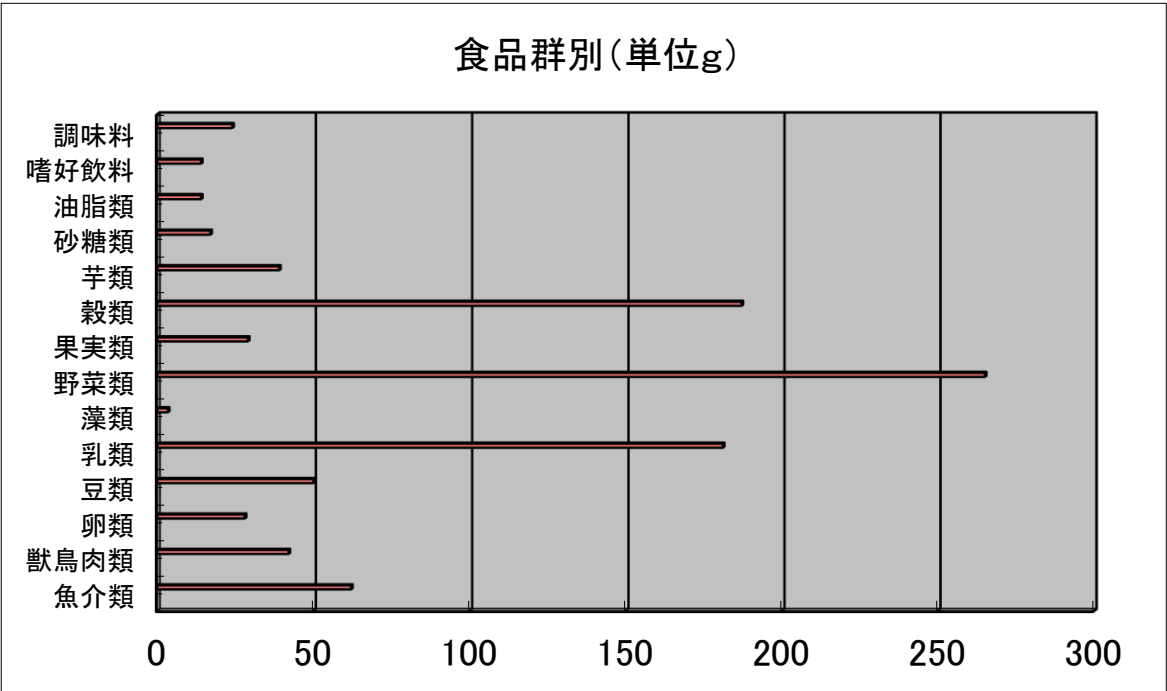
- 4月 誕生会
- 5月 外出支援2回(鯉のぼり見学等ドライブ)、しょうぶ湯、茶摘み、誕生会
- 6月 誕生会
- 7月 誕生会
- 8月 誕生会、夏祭り
- 9月 なし
- 10月 外出支援(新宮方面ドライブ)、誕生会
- 11月 誕生会
- 12月 ゆず湯、誕生会
- 1月 誕生会 新年会
- 2月 節分、誕生会
- 3月 誕生会、ひな祭り、花見

※行事委員会は、13回開催しました。

17 給食状況

1人1日 平均給与エネルギー 1日給与カロリー (kcal)	
月	カロリー
4	1,451
5	1,452
6	1,445
7	1,455
8	1,464
9	1,446
10	1,468
11	1,441
12	1,445
1	1,454
2	1,455
3	1,459
平均	1,453

食品群別1人 1日 平均摂取量 (g)	
食 品 群	量 (g)
魚 介 類	62
獣 鳥 肉 類	42
卵 類	28
豆 類	50
乳 類	181
藻 類	3.4
野 菜 類	265
果 実 類	29
穀 類	187
芋 類	39
砂 糖 類	17
油 脂 類	14
嗜 好 飲 料	14
調 味 料	24



令和8年3月31日現在 長期入所者60名中

	食 事 内 容	人
主 食	ご 飯	19
	全 粥	24
	粥 ミ キ サ ー	17
	計	60
副 食	普 通	8
	刻 み	17
	超 刻 み	17
	ミ キ サ ー	18
	計	60
経管		0

・令和7年度給食費実績
1日1人 834円45銭
(令和6年度 1日1人746円56銭)

18 施設体験・実習生・ボランティア・慰問等の受入状況

施 設 体 験	実人数	期 間
な し	0	0
合 計	0	0

実 習 生	実人数	期 間
な し	0	0
合 計	0	0

ボランティア	実人数	回 数
傾聴	36	18
合 計	36	18

慰 問 等	回 数	内容・慰問者人数
NAO	1	音楽コンサート 2人
合 計	1	2

19 監事監査・理事会・評議員会等の開催状況

月	日	会議名	内 容	出席数					開催場所
				理事	監事	評議員	選任 解任 委員	職員	
5	13	監事監査	・令和6年度法人運営・決算関係等		2			4	たちばな園
	22	理事会	(議案事項) ・令和6年度事業報告について ・令和6年度一般会計決算について ・次期役員候補者の推薦について ・次期評議員候補者の推薦について ・定時評議員会の招集について (報告事項) ・令和6年度社会福祉充実残額算定結果について ・理事長の職務執行状況報告について	6	2			1	たちばな園
6	12	評議員選任 解任委員会	・次期評議員の選任について	1			5		たちばな園
		定時 評議員会	(議案事項) ・令和6年度一般会計決算について ・次期役員の選任について (報告事項) ・令和6年度事業報告について ・令和6年度社会福祉充実残額算定結果について	1	2	6		1	たちばな園
		理事会	・第三者委員の選任について ・評議員選任・解任委員の選任について ・理事長の選定について	6	2				たちばな園
12	18	理事会	(議案事項) ・副業に関する規則の制定について ・就業規則の一部改正について ・契約職員就業規則の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・令和7年度第1次一般会計資金収支補正 予算について (報告事項) ・理事長の職務執行状況報告について	5	2				たちばな園
3	19	理事会	(議案事項) ・経理規程の一部改正について ・令和7年度第2次一般会計資金収支 補正予算について ・令和8年度役員賠償責任保険契約 について ・令和8年度事業計画について ・令和8年度一般会計資金収支予算 について (報告事項) ・理事長の職務執行状況報告について	6	2				たちばな園

20 外部研修、講習等の状況

月 日	開催地	研 修 内 容	出席数
5/6	WEB	科学的介護情報システム(LIFE)研修会	2
5/15	多気郡多気町	初心者接遇マナー研修会	1
6/3	WEB	特養向け公開勉強会	1
6/5	多気郡多気町	中堅者接遇マナー研修会	1
6/7	WEB	介護保険サービス事業者等集団指導	1
6/9	WEB	認知症介護基礎研修	1
6/30	WEB	高齢者、障害者向け感染対応力向上研修	1
6/16	WEB	三重県認知症介護実践研修(実践リーダー研修)	1
6/23	WEB		
7/4	WEB		
7/8	津市桜橋		
7/15	津市桜橋		
7/18	津市桜橋		
9/2	WEB		
9/5	WEB	社会福祉法人運営研修会	1
9/10	多気郡多気町	認知症と権利擁護研修	1
9/19	熊野市井戸町	給食施設従事者研修会	1
10/3	熊野市井戸町	社会保険事務セミナー	1
10/8	多気郡多気町	感染対策、口腔ケア研修	1
10/10	熊野市木本町	ナリコマクックチル「脱委託セミナー」	2
11/8	WEB	運営管理研修	1
1/8	多気郡多気町	リーダー育成研修	1
1/21	WEB	認知症介護基礎研修	1
	南牟婁郡紀宝町	認知症多職種連携研修会	2
1/26	南牟婁郡御浜町	権利擁護研修会	2
2/3	WEB	退職手当共済制度実務研修会(WEB)	1
3/4	多気郡多気町	救急救命・認知症ケア研修	1
合計			25

21 内部研修の状況

内部研修

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
4/8、10、28 5/1、5、6	介護技術研修 講師 介護職員	29
4/10	医療医薬品安全管理研修 講師 嘱託医	5
4/24	施設利用受入研修 講師 事務職員	8
4/21、27、5/2 3、5、11 14、21	事故防止対策研修(落葉について) 講師 介護職員	28
5/26	感染所予防対策研修 講師 熊野保健所衛生指導課職員 魚国調理員2名出席	14
6/5、6、17 7/7、8、19 20、24、25 28、8/8、11	身体拘束廃止取組研修 講師 介護職員	42
7/15、17、19 24、25、8/2 3、5、6 12	事故防止対策研修 講師 介護職員	29
7/19、21、8/30 10/19、22、23 12/13、15、16 1/2、7、13	緊急時対応研修 講師 看護職員	31
7/26、8/29、31 9/1、3、7 28、10/1	従業者医療研修 講師 看護職員	29
7/29、30、8/3 16、20、9/3 11/7、8、26 12/22、30	認知症ケア研修 講師 介護職員	32
8/11、12、13 16、24、9/3 7、8、11 19、25、10/3	人権擁護、虐待防止研修 講師 介護職員	49
8/13、27、9/26 10/6、9、19、20 24、25、29 11/15、12/5、7	業務標準化研修(排泄) 講師 介護職員	26
9/20、10/25、27 30、11/3、5	事故防止対策研修 講師 介護支援専門員兼生活相談員	31
9/25	防犯研修 講師 事務長	7
10/16、17、25 27、29	腰痛予防研修 講師 介護職員	32
10/19、22、23 12/13、15、16 1/2、3、7、13	看取りケア研修 講師 看護職員	31
10/19、22、23 12/13、15、16 1/2、3、7、13	褥瘡予防対策研修 講師 看護職員	31

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
10/29、30	新任職員指導者研修 講師 介護職員	12
11/14、12/3、4 19、24、30 1/12、16、28 2/7、23	事故防止対策研修 講師 介護職員	26
12/7、8、11 12、13、14 16、17、19 25、29	身体拘束廃止取組研修 講師 介護職員	47
12/9、10、11 16、17、24	業務標準化研修(食事) 講師 介護職員	32
12/15	感染症予防対策研修兼BCP(感染)研修 講師 紀南病院感染管理認定看護師	21
12/15、19、24 25、26、1/1 2、5、8、18	介護技術研修(食事)	32
12/25	個人情報取扱研修(プライバシー保護研修含む) 講師 事務職員	11
12/25、28、1/9 14、18、22 2/2、3、6、21	業務標準化研修(入浴) 講師 介護職員	26
1/7、13、15 17、19、20 25、29	事故防止対策研修 講師 介護職員	30
1/20	認知症ケア研修(介護・看護) 講師 介護職員	36
1/28、30、2/4	人権擁護、虐待防止研修 講師 介護職員	46
2/10、11、12 13、15、16 19、24、3/2	尊厳・接遇マナー研修 講師 介護職員	36
2/26	職員倫理研修(ハラスメント研修含む) 講師 事務職員	10
8/20、22、31 10/17、12/16 31、1/1、18 21、28、2/22 3/4、10、16	感染症予防対策研修 講師 看護職員	45
11/21、2/8、 3/13、15、16 18、20、21 25	防災研修兼BCP研修	45
12/29、1/10 12、17、25 2/10、24 3/10、27	感染予防対策研修(BCP訓練兼ねる) 講師 看護職員	31
3/6、10、16 27、28、30	介護技術研修(余暇・レク) 講師 介護職員	32
2/5、8、3/13 15、16、18 20、21、25	防災研修 講師 事務職員	45
	福祉避難所運営研修 講師 事務職員	45
3/10、11、17 18、23、24	事故防止対策研修 講師 介護職員	33

22 外部会議等の状況

月	日	開催地	会議等の名称	出席数
5	16	御浜町下市木	エイジハウス評議員選任・解任委員会	1
	27	熊 野 市 井 戸 町	第1回熊野市社会福祉協議会理事会	1
	29	熊 野 市 井 戸 町	雇用主説明会	1
6	7	WEB	介護保険サービス事業者等集団指導	1
	16	熊 野 市 井 戸 町	第2回熊野市社会福祉協議会理事会	1
	26	WEB	不在者投票事務に関する説明会	1
12	16	熊 野 市 井 戸 町	第3回熊野市社会福祉協議会理事会	1
2	20	熊 野 市 井 戸 町	熊野市社会福祉協議会第1次中期経営計画策定にかかる説明会	1
3	23	熊 野 市 井 戸 町	第4回熊野市社会福祉協議会理事会	1

23 園内会議・委員会の状況

月	日	会 議 等 の 名 称	出席数
4	1	サービス担当者会議	5
	6	園芸委員会	4
	9	行事委員会(ミニ運動会)	3
	12	腰痛予防チーム会議	3
	15	サービス担当者会議	5
	16	食事口腔ケアチーム会議	5
	18	余暇レクチーム会議	2
		行事委員会(ドライブ)	2
	19	排泄チーム会議	4
	21	職員指導担当者会議	7
	22	事故防止対策委員会	6
	24	職員会議	9
		安全衛生委員会	4
		各部署代表者ミーティング	4
	25	入所検討委員会	5
		感染症予防対策委員会	5
	26	入浴チーム会議	4
	27	接遇チーム会議	4
	28	介護職員代表者会議	4
5	3	事故防止対策委員会	5
	6	サービス担当者会議	7
	12	介護職員代表者会議	4
	15	互助会会議	4
	19	職員指導担当者会議	9
	20	サービス担当者会議	6
	21	人権擁護、虐待防止委員会	6
	22	職員会議	10
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	5
	23	身体拘束廃止委員会	7
	30	認知症ケア委員会	5
6	3	サービス担当者会議	5
	16	介護職員代表者会議	8
		職員指導者担当者会議	8
	17	サービス担当者会議	8
		行事委員会(夏祭り)	5
	26	広報委員会	2
7	1	サービス担当者会議	6
	10	互助会会議	2
	13	行事委員会(敬老会)	4
	14	入所検討委員会	4
	15	サービス担当者会議	4
	16	感染症予防対策委員会	5

月	日	会 議 等 の 名 称	出席数
7	17	互助会会議	4
	21	認知症ケア委員会	4
	24	職員会議	9
		安全衛生委員会	4
		各部署代表者ミーティング	4
		介護職員代表者会議	2
	28	介護職員全体会議	15
	30	事故防止対策委員会	7
8	4	サービス担当者会議	6
	15	行事委員会(敬老会)	3
	17	事故防止対策委員会	6
	19	サービス担当者会議	5
	25	介護職員代表者会議	7
	28	職員会議	13
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	5
		身体拘束廃止委員会	10
9	2	入所検討委員会	5
		サービス担当者会議	7
	15	行事委員会(ドライブ)	3
	25	職員会議	8
		安全衛生委員会	4
		各部署代表者ミーティング	5
		介護職員代表者会議	2
10	6	行事委員会(運動会)	4
		広報委員会	4
	7	サービス担当者会議	6
	9	入所検討委員会	4
	14	行事委員会(ドライブ)	2
		人権擁護、虐待防止委員会	6
	15	各部署代表者会議	6
	20	事故防止対策委員会	5
		職員指導担当者会議	11
	21	認知症ケア委員会	5
	23	職員会議	14
		安全衛生委員会	4
		各部署代表者会議	5
	24	感染症予防対策委員会	8
	27	介護職員代表者会議	4
	30	褥瘡予防対策委員会 嘱託医1名	5
		水飲みテスト検討会議	4
11	4	サービス担当者会議	7
	6	認知症ケア委員会	4
	12	入所検討委員会	4
	17	職員指導担当者会議	7
		介護職員代表者会議	3
	18	サービス担当者会議	3

月	日	会 議 等 の 名 称	出席数
11	21	行事委員会(クリスマス会)	4
	24	互助会会議	3
	25	水飲みテスト検討会議	4
	26	給食会議 業者2名	3
	27	防火管理委員会	5
		職員会議	12
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	5
	28	苦情解決委員会	5
	30	身体拘束廃止委員会	5
12	2	サービス担当者会議	8
	5	行事委員会(新年会)	4
	8	給食会議 業者2名	4
	9	入浴チーム会議	4
	12	事故防止対策委員会	4
	16	入所検討委員会	4
		サービス担当者会議	6
		介護職員代表者会議	3
	17	余暇レクチーム会議	2
	23	各部署代表者会議	6
		排泄チーム会議	4
		広報委員会	3
	25	職員会議	12
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者会議	6
	27	食事口腔ケアチーム会議	4
	29	職員指導担当者会議	6
		接遇チーム会議	7
	30	入所検討委員会	5
	31	腰痛予防チーム会議	3
1	5	入所検討委員会	5
	6	サービス担当者会議	6
		水飲みテスト検討会議	4
	8	入所検討委員会	4
	9	行事委員会(節分)	3
	13	介護職員代表者会議	3
	14	人権擁護、虐待防止委員会	5
	19	職員指導担当者会議	7
		入所検討委員会	4
		給食会議 業者2名	5
	20	サービス担当者会議	8
		感染症予防対策委員会	7
	22	職員会議	11
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	6

月	日	会 議 等 の 名 称	出席数
1	23	認知症ケア委員会	4
	29	園芸委員会	3
2	3	サービス担当者会議	7
	9	各部署代表者会議	5
		介護職員代表者会議	2
		給食会議 業者2名	4
	10	入所検討委員会	5
	12	行事委員会(ひな祭り)	2
		防火管理委員会	7
	15	互助会会議	6
	16	研修委員会	3
		職員指導担当者会議	8
	17	サービス担当者会議	8
	20	身体拘束廃止委員会	4
	23	事故防止対策委員会	6
	26	職員会議	11
		安全衛生委員会	5
		各部署代表者ミーティング	6
3	2	サービス担当者会議	8
	3	各部署代表者ミーティング	5
	9	職員指導担当者会議	6
		入所検討委員会	4
		給食会議 業者1名	3
	10	介護職員代表者会議	4
	11	研修委員会	4
		看取りケア委員会	3
	13	安全衛生委員会 産業医1名	4
	17	サービス担当者会議	5
	24	広報委員会	2
	28	人権擁護、虐待防止委員会	5
	30	行事委員会(花見)	3

※ 年間の開催数

職員会議10回
 給食会議5回
 各部署代表者会議5回
 介護職員代表者会議12回
 介護職員全体会議1回
 サービス担当者会議22回
 排泄チーム会議2回
 入浴チーム会議2回
 食事口腔ケアチーム会議2回
 余暇レクチーム会議2回
 接遇チーム会議2回
 腰痛予防チーム会議2回
 互助会会議5回
 入所検討委員会12回
 身体拘束廃止委員会4回

苦情解決委員会1回
 防火管理委員会2回
 事故防止対策委員会7回
 感染症予防対策委員会4回
 行事委員会13回
 広報委員会4回
 園芸委員会2回
 褥瘡予防対策委員会1回
 研修委員会2回
 安全衛生委員会11回
 認知症ケア委員会5回
 看取りケア委員会1回
 人権擁護、虐待防止委員会4回
 各部署代表者ミーティング9回
 職員指導担当者会議9回
 水飲みテスト会議3回

24 広報活動・預り金報告・利用者懇談会状況

広報活動

発 送		発 送 先	備 考
月	日		
4	30	・杏南会理事監事 ・苦情解決第三者委員 ・熊野市福祉事務所 ・御浜町福祉保健課 ・紀宝町福祉課 ・熊野市社会福祉協議会	短期利用者家族へは 5月9日発送
8	20	・熊野市社会福祉協議会紀和事業所 ・御浜町社会福祉協議会 ・紀宝町社会福祉協議会神内事業所 ・紀宝町社会福祉協議会鶴殿事業所 ・熊野市健康長寿課 ・紀南介護保険広域連合	短期利用者家族へは 8月11日発送
10	22	・畑中歯科医院 ・吉野熊野新聞社 ・南紀新報社 ・きなん苑 ・紀南ひかり園 ・オレンジロードむつみ苑 ・宝寿園	短期利用者家族へは 11月10日発送
2	12	・松涛園 ・エイジハウス ・ケアホーム熊南 ・居宅介護支援事業所(思いやり・たんぽぽ・つどい・あすか) ・利用者家族 ・産業医	短期利用者家族へは 2月10日発送

預り金報告状況

発 送		報 告 状 況	備 考
月	日		
4	30	短期利用者家族送付1件、23件	
		長期利用者家族送付56件、58件	
8	20	短期利用者家族送付1件、24件	
		長期利用者家族送付56件、59件	
10	22	短期利用者家族送付1件、21件	
		長期利用者家族送付57件、21件	
2	12	短期利用者家族送付2件、21件	
		長期利用者家族送付55件、59件	

利用者懇談会

月	日	参 加 状 況	備 考
5	20	利用者24名、職員4名	
7	31	利用者24名、職員3名	
12	4	利用者27名、職員3名	
3	17	利用者27名、職員7名	

25 職員採用・退職状況

採用

	採用年月日	職 種	性別	年齢	採 用 理 由
1	2025/04/01	介護職員(正規)	男	43	補充
2	2025/04/01	介護補助職員(臨時)	男	24	補充
3	2025/07/01	宿直職員(アルバイト)	男	73	補充
4	2025/08/01	介護職員(パート)	女	56	補充
5	2025/08/22	介護補助職員(臨時)	女	21	補充
6	2025/08/22	介護補助職員(臨時)	女	21	補充
7	2025/08/22	介護補助職員(臨時)	女	21	補充
8	2025/09/01	栄養職員(正規)	女	26	補充
9	2026/03/01	介護補助職員(臨時)	女	59	補充

※年齢は採用時の年齢

退職

	退職年月日	職 種	性別	年齢	勤続期間	退 職 理 由
1	2025/04/20	介護補助職員(臨時)	女	56	0.5年	自己都合
2	2025/05/31	宿直職員(アルバイト)	男	74	9.1年	自己都合
3	2025/06/20	介護職員(パート)	女	52	6.3年	自己都合
4	2025/6/30	介護職員(正規)	女	57	15.4年	自己都合
5	2025/09/08	栄養職員(パート)	女	75	0.7年	栄養職員採用できず 献立作成と発注業務 の緊急依頼 の労働契約のため
6	2025/09/20	介護補助職員(パート)	女	51	6.9年	自己都合
7	2026/03/23	介護補助職員(臨時)	女	59	0.0年	自己都合
8	2025/03/31	介護補助職員(パート)	女	57	0.8年	自己都合
9	2026/03/31	介護補助職員(パート)	女	75	0.0年	契約職員就業規則第5条 第4項の規定による退職

※年齢は退職時の年齢

26 防災訓練等の実施状況、主な修繕工事等の状況、その他の状況等

防災訓練等の実施状況

区 分	実 施 月 日	消防署事前通報	消防署立会	記 録
基 礎 訓 練	4 月 28 日	有	無	有
防 災 総 合 訓 練	5 月 12 日	有	無	有
夜間想定総合訓練	10 月 27 日	有	有	有
基 礎 訓 練 (BCP訓練兼ねる)	12 月 1 日	有	無	有
部 分 訓 練	2 月 23 日	有	無	有
福祉避難所運営訓練	3 月 16 日	無	無	有

※熊野市消防団金山・久生屋分団と災害時の協力体制確立(協定年月日 平成18年2月22日)

※令和7年度 消防署立入検査なし

※熊野市防災対策課と無線訓練 令和7年5月12日

※災害時情報共有システム訓練 令和7年10月17日

主な修繕工事等の状況(税込み50万円以上の修繕工事等)

工事名等	金 額(税込み)	業者名
非常通報装置取替修繕	880,000	テルウェル西日本(株)
介護用ベッドキャスター修理(11台分)	603,900	(有)あいあい

その他の状況

月	日	内 容
4	11	イオンギフトカード贈呈式 出席職員1名
6	19	熊野保健所立入調査4名(ノロウイルス感染症関係) 対応業者3名 対応職員2名
	20	熊野保健所立入調査4名(ノロウイルス感染症関係) 対応職員1名
	21	熊野保健所立入調査結果報告4名(ノロウイルス感染症関係) 対応業者4名 対応職員3名
7	10	介護職員募集にかかる管内3高校訪問 訪問職員1名
	11	参議院選挙区選出議員選挙及び参議院比例代表選出議員選挙に伴う不在者投票 投票利用者15名
8	5	夜間勤務職員健康診断 受診職員17名 利用者健康診断(ポータブル胸部レントゲン撮影) 受診利用者58名
	29	三重県知事選挙に伴う不在者投票 投票利用者16名
9	10	国勢調査調査委説明会のため来園 熊野市職員2名 対応職員1名
10	14	熊野市市長選挙に伴う不在者投票 投票利用者13名
11	4	熊野市老人福祉大会 出席職員1名
	10	職員健康診断 受診職員30名(11/17 職員3名たちばな園あすかで受診)
	20	インフルエンザワクチン予防接種 接種利用者71名 接種職員31名
12	11	新型コロナワクチン予防接種 接種利用者45名
	22	介護職員腰痛検査(腰部レントゲン撮影) 受診職員31名
1	27	ベトナム人技能実習生候補者6名面接(WEB)
2	5	衆議院小選挙区選出議員選挙、衆議院比例代表選出議員選挙、最高裁判所裁判官 国民審査に伴う不在者投票 投票利用者18名
3	11	会社説明会 出席職員1名
	30	介護技能実習評価試験 ベトナム人技能実習生3名受験

※毎月、ハローワーク(尾鷲・熊野・新宮)ミニ就職面接会出席 職員1名(たちばな園あすかと出席を分担)

※メディケアネットワーク協同組合定期訪問(技能実習生関係で令和7年9月から毎月訪問)

特別養護老人ホームたちばな園あすか関係

1 処 遇

「令和7年度計画に対しての実施内容及び評価」

お客様のもう一つの家のように、お客様一人ひとりの個性や生活リズム等を尊重した「ユニットケア」を目指すため、7項目の目標を立て取り組みました。

- 1.食事ケアについては、ユニットごとに温かいご飯と粥を炊き、お客様一人ひとりの好みや状態に合わせ、偏食や偏りがあれば、その原因(嗜好・固さ・大きさ)を取り除く工夫や代替、食事形態を変更し、食欲を促す声掛けに努めました。
- 2.入浴ケアについては、入浴前にはバイタルチェックを行い、健康状態を確認し身体状態に合わせ、ご希望の時間帯に添い、マンツーマンで好みの湯加減で、ゆっくり、リラックスできるよう、安全に安心して入浴していただくよう努めました。
- 3.排泄ケアについては、お客様の自尊心を傷つけないようプライバシーに配慮し、お客様一人ひとりが失禁による不快感や苦痛を感じることなく快適に過ごしていただけるように努めました。
- 4.口腔ケアについては、食後は毎回、お客様の状態に合わせ、歯磨きやうがい、口腔清拭、義歯の洗浄等を行い、口腔内の清潔保持と感染の予防に努めました。
- 5.身だしなみについては、好みやTPOにあった服装、毎日の起床時には、洗面所での洗顔やホットタオルでの清拭を行い、目の部分は脱脂綿を使用し、清拭しました。また定期的に爪の手入れを行い、男性の髭剃りを日課とし、快適に1日を過ごして頂くよう努めました。
- 6.接遇については、お客様のペースや視線を合わせて笑顔で優しく、挨拶や声掛けを行い、敬意をもって接し、お客様との信頼関係が築けるよう努めました。
- 7、その他については、お客様各々の好みの家具や馴染みある品々を置き、安心して休めるお部屋となるように工夫しました。また、日々の生活に生きがいや、楽しみを持っていただけるようお客様の特徴を活かし、役割であったり、レクリエーション、カラオケ、読書等の趣味の時間を計画しました。面会に関しては、新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染のリスクがあるため、クリアボード越しによる対面面会を継続しました。令和7年10月1日から感染症防止対策として予約制だけでなく面会人数に関しても4名から2名に縮小となりましたが面会時間内に面会者を入れ替える事や年末年始やお盆等面会者が多いと予想される時期においては面会可能時間を通常より多く設定する等家族の要望にできるだけ応える工夫を行いました。

外出については、前年度まで花見等のドライブだけでしたが、今年度は外食の機会を持つことができ、また各ユニット単位では、お茶会において季節に合わせた手作りのケーキやお菓子をとり入れることができました。他にも寿司の食事会や余暇活動を実施することができました。

「今後の課題」

お客様が今までと変わりにく安心して暮らしていただけるためには、引き続き介護技術の強化と標準的ケアの向上を図り、特にお客様の姿勢やベッドで休まれているときの安楽な姿勢を保持し、接遇については、お客様の立場に立ち、思いやりをもった接遇やコミュニケーション、スキルアップに努める必要があります。

2 健康、衛生管理

「令和7年度計画に対しての実施内容及び評価」

- 1.お客様の健康状態については、医師の指示のもと職員間で情報共有し健康維持に努めました。
- 2.お客様の健康診断については、外部業者に委託し、胸部レントゲン、採血、心電図を行い、医師指示のもと健康管理に努めました。
- 3.体重測定については、各部署協力のもと毎月1回測定を行い、お客様の体重変化の把握に努めました。

- 4.医師の来診については、毎週金曜日に来診され、ユニット毎にお客様の診察をしていた
だき、診察時は職員が同行し状態の説明を行い、指示を受けた場合は多職種との共有に
努めました。
- 5.服薬については、医師の指示のもと多職種と情報共有し、確実に服薬していただけるよ
うに努めました。
- 6.入浴時及び体調に変化が見られた時は、バイタル測定実施後、状態に応じた対応を
行い、安心して入浴していただけるように努めました。
- 7.毎日の食事・水分摂取量の把握については、多職種と情報を共有し、身体状態や栄養
状態の把握に努めました。
- 8.便秘時の対応については、医師の指示のもと服薬等にて排便コントロールに努めました。
- 9.緊急時や日常健康管理については、医師との連携を密にし、指示に沿った対応に努め
ました。
- 10.看護師のオンコール体制については、お客様の急変時など、介護職員から、いち早く
担当看護師に連絡を入れていただくことで、看護師不在時の夜間や早朝の急変対応に
努めることができました。
- 11.感染症予防や衛生管理については、多職種と連携を取り、医師の指示やマニュアルに
沿って業務を遂行し、感染拡大や蔓延を防ぐと共に、清潔な施設生活を送っていただけ
るよう努めました。
- 12.選択できる健康管理については、お客様の人権を守り、お客様やご家族様の承諾を得
ながら、嘱託医と相談し、その方に応じた対応に努めました。
- 13.医療的知識や専門知識、技術の向上については、外部研修やその他勉強会への出席
はできませんでした。今後は出席できるよう努めます。
- 14.職員健康診断については、夜間勤務者は年2回、日勤者は年1回の健康診断、常勤の
介護職員には腰痛健康診断を実施し、職員の健康管理に努めました。検診にて二次検査
を指摘された方については受けていただくよう励行いたしました。

「今後の課題」

昨年度は、職員の感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ)罹患等がありましたが
お客様への罹患はなく、全ユニットで感染症が発生することはありませんでした。
今後も蔓延する恐れがあるため感染予防に努めます。

今年度も健康診断後の二次検査を指摘された方は全員受けていただくよう産業医の指
導助言を頂きながら職員の健康管理に努めていきます。

3 生活支援

「令和7年度計画に対しての実施内容及び評価」

- 1.一人ひとりの個性と生活リズムについては、本人の意向(意思を伝えられないお客様に
はその思いをくみ取り)や課題、生活歴を把握し、「個別ケア」に則した施設サービス計画書
を作成することができた。また、半年ごとに計画書の見直しを行ないました。入院されたお客
様については、状態に変化があった方にはその都度 計画書を作成しました。
- 2.ユニットケア、個別ケアの向上については、家族からの希望やサービス担当者会議、ユニ
ット会議、24時間シートの見直し、モニタリングを通じて、多職種間でお客様の身体的状態、
生活状況を共有し、専門的見地から意見集約を行うことで24時間の流れに沿ったケアを実
践することができた。
- 3.虐待が疑われる不適切な介護については令和7年度も一度もありませんでしたが、事案
が発生すれば迅速かつ丁寧に対応します。
- 4.お客様にとって自分らしい暮らし、普通の暮らしについては、日々のお客様との関わり
やサービス担当者会議等を通じて、「お客様の希望」「お客様ができること」「サポートする
内容」を中心に注意点を集約し、それらを踏まえて生活環境を整えることで自分らしい、普
通の暮らしを支援することに努めました。
- 5.お客様やご家族からの相談や苦情の訴えについては、介護支援専門員兼生活相談員や
介護職員、看護職員、事務職員と内容を共有し迅速かつ適切な対応を心がけました。
- 6.終末期ケアプランを作成するにあたっては、令和7年度も一度もありませんでしたが、その
ような状況になりましたら、お客様や家族の意向を考慮し苦痛のない最期を迎えることがで
きるよう努めます。

「今後の課題」

現状のケアマネジメント、家族支援、生活支援を継続しながら、お客様個々の身体状況の変化や異常のサインを早期に発見できるよう、多職種協同で取り組み、著しい変化(事故による骨折等)による重度化や入院を防ぎ、安定した稼働率確保に努める必要があります。

4 給食

「令和7年度計画に対しての実施内容及び評価」

- 1.「食中毒の発生を防ぐ」については、盛付従事者に、正しい手洗いの徹底と自己の体調管理、整理・整頓・清掃の重要性を伝え、厨房の清潔維持に努めました。また、食材納入時の品質確認・温度測定を徹底し、納入時の検品処理から加熱直前までの温度管理やチルド食品加熱時の中心温度測定についても85℃以上となるよう徹底し、安全な食事提供に努めました。
- 2.「お客様の嗜好」について、各ユニットに聞き取り調査をして、一人一人の嗜好や喫食状況を把握し、食事形態を適切に提供できるように配慮しました。
- 3.「適正な栄養摂取ができるよう食事形態等に配慮するように努めます」については、自力摂取が維持できるよう自助具の検討や、お客様の状態にあった食事環境となるように努めました。
- 4.「低栄養状態の改善」については、ケース記録に目を通したり、お客様との関わりや会議に参加できなかったときは、他職種への聞き取りを中心に情報を集め低栄養状態の改善に努めました。

「今後の課題」

- 1.チルド食品だからと安心することなく、盛り付け時に異物が混入していないか目視チェックを行い、お客様が安全に安心して食していただけるように努める必要があります。
- 2.ユニット巡回を行い、お客様との関わりを増やすことで、お客様の状態を把握し、安心して食していただけるよう努めると共に、会議等にも参加し、他職種からの意見を取り入れ、それに基づき、お客様一人ひとりの健康状態の維持及び低栄養状態の改善に努めます。

5 事故防止・防災対策

「令和7年度計画に対しての実施内容及び評価」

建物設備等の維持管理、清潔保持に努めるとともに、お客様が安全かつ快適に生活できるよう居室・共同生活室・廊下等の環境整備を行いました。また、お客様の転倒やベッドからの転落事故を防止するため、ベッドや車椅子等の介護機器の定期点検や見守り強化に取り組んだことで事故防止に繋げることができました。

防災対策については、5回の防災訓練(火災・地震・災害BCP等)を行いました。防災研修は、火災発生時の対応順序や消火器の扱い方の確認を行うとともに大規模地震が起きた際に迅速な対応ができるよう、災害BCPマニュアルの重要事項を確認しました。その他、防犯面における不審者侵入時対策、また要配慮者の避難を想定した福祉避難所運営研修を実施することができました。

「今後の課題」

今後もお客様の事故未然防止のため、建物内外や設備の点検を行うとともに介護機器等の整備を行い、事故防止に努める必要があります。

防災対策については、火災訓練に限らず、地震等を想定した避難訓練を実施し、災害時における対応力向上に努める必要があります。

6 会議・委員会・研修

「令和7年度計画に対しての実施内容及び評価」

会議、委員会については、計画通り行うことができました。内部研修は、お客様にとっての安心・満足・快適という基本になることに重点を置いた接遇研修、ハラスメント防止や飲酒運転禁止等の再確認を行う職員倫理研修など、職員の意識向上に繋がる各種研修を実施することができました。また、新任からベテランまで、全職員に対して、人権擁護・虐待防止研修を定期的に行うことで虐待防止意識の向上に繋げることができました。

外部研修に関しては、多気郡多気町の吉田福祉基金が開催する研修に積極的に参加、また、さまざまなオンライン研修も受講し、新たな知識を得ることができました。

「今後の課題」

今後も会議、各委員会が目標を定め、具体的活動を計画し、実行、改善と繋げることが必要です。

内部研修では、接遇マナー、職員の資質・専門知識・技術の向上を図り、外部研修は新しい知識・情報を取り入れて、さらに向上に努める必要があります。

9 処遇・介護の状況

日課等(長期入居者・短期利用者)

食 事	朝食8時～10時	昼食12時～14時	夕食17時～19時
オムツ交換	定時6回・随時、清拭		
シーツ交換	毎週1回、随時		
集 い	各ユニット毎の余暇活動		
入 浴	個浴・リフト浴・特浴とも日々の午前と午後		
回 診	毎週金曜日 午後		
美 容	第三 火曜日 (9時30分～14時30分)		

日常生活の状況(長期入居者)

令和8年3月31日現在

	日常生活動作	人員		日常生活動作	人員
移動	自立歩行	3	着脱衣	自立	4
	付き添い歩行	2		一部介助	20
	杖歩行	0		全介助	24
	歩行器	4			
動	手押し車	3	排泄	自立(トイレ使用、ポータブル使用含む)	7
	車椅子(自立)	6		介助(トイレ使用、ポータブル使用含む)	20
	車椅子(介助)	30		オムツ	21
食事	自立	31	洗面	自立	11
	一部介助	8		ベット上(一部介助)	21
	全介助	9		全介助	16
入浴	一般浴(自立)	2	認知症	重度	8
	一般浴(一部介助)	4		中度	11
	一般浴(全介助)	1		軽度	28
	リフト浴	30		なし	1
	特殊浴(臥床式)	11			
	特殊浴(座位式)				

年齢別在園者(長期入居者)

令和8年3月31日現在

性別/年齢	57～69	70～79	80～89	90～99	100以上	計	平均年齢
男	1	1	2	4	0	8	85.4
女	0	2	6	28	4	40	93.5
計	1	3	8	32	4	48	

在園期間の状況(長期入居者)

令和8年3月31日現在

性別/期間	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上9年未満	9年以上	計
男	2	4	1	0	1	8
女	7	11	6	8	8	40
計	9	15	7	8	9	48

現員48名

熊野市44名、御浜町1名、紀宝町2名、新宮市1名

平均在園年数4.2年

11 長期入居者の受診、入院状況

受診病名	受診延べ人数
尿路感染、腎症	33
肺炎(誤嚥性含む)、上気道炎	29
認知症	27
骨折	22
Ba交換、排尿障害	15
緑内障、白内障	10
リウマチ	9
骨粗鬆症	8
胃腸炎(虚血性腸炎含む)	6
皮膚疾患	6
頸椎損傷	5
心不全	4
ペースメーカー点検	4
PEG交換、造設、後遺症	4
本人希望	4
脳梗塞、脳出血	3
偽通風、関節炎	3
肺膿症	2
結核	2
血行障害	2
打撲	2
胆石、胆管炎	2
健康診断2次検査	2
下痢	1
脱水	1
腰痛	1
ヘルペス	1
異常なし、不明	1
合計	209

入院病名	入院人数
肺炎(誤嚥性含む)	6
PEG交換、造設、後遺症	3
胃腸炎(虚血性腸炎含む)	3
脳梗塞、脳出血	1
憩室炎	1
認知症	1
合計	15

月	受診・園診療・入院者数				延べ 入院日数	看護職緊急 呼出回数	救急車 搬送回数
	受診	嘱託医 診療	歯科医 診療	入院			
4	26	49	0	2	5	1	0
5	13	70	0	1	9	1	0
6	16	52	0	1	1	0	0
7	21	50	0	0	0	0	0
8	27	56	1	4	32	0	2
9	14	52	1	4	21	0	0
10	17	103	0	3	38	0	0
11	9	62	2	4	38	0	1
12	23	72	2	2	38	0	0
1	20	51	2	2	34	0	0
2	14	55	1	3	54	0	2
3	9	51	0	1	7	0	1
合計	209	723	9	27	277	2	6

※嘱託医診療人数は、直接及び間接診療含む

12 短期利用者の受診状況

受 診 病 名	受診延べ人数
関節炎	2
定期受診	11
合 計	13

月	通院・園診療数			看護職緊急 呼出回数	救急車 搬送回数
	受診	嘱託医 診療	歯科医 診療		
4	2	1	0	0	0
5	0	1	0	0	0
6	0	1	0	0	0
7	0	1	0	0	0
8	0	1	0	0	0
9	0	1	0	0	0
10	0	1	0	0	0
11	0	1	0	0	0
12	0	2	0	0	0
1	0	1	0	0	0
2	0	1	0	0	0
3	0	1	0	0	0
合計	2	13	0	0	0

※嘱託医診療人数は、直接及び間接診療含む

13 園内事故状況・身体拘束状況・苦情受付状況

園内事故状況

月	日	概 要	ケガ等の状態	対応・処置
6	26	離床介助時に痛み	左第5指基節骨骨折	介護職員から看護職員に連絡 看護職員確認後病院受診 骨折判明 骨折部をシーネ固定 家族に受診結果等報告 謝罪
7	29	義歯紛失(トイレ介助時にトイレに落とした可能性がある)	なし	ユニット介護職員から介護主任及び介護支援専門員兼相談員に連絡 居室及びユニット内搜索するが見つからず 歯科医院計4回受診 家族に状況報告
8	23	ギャッジアップした際に痛み	第2腰椎圧迫骨折	介護職員から看護職員連絡 看護職員確認後病院受診(レントゲン検査) 骨折判明 内服で対応 たちばな園あすかにて施設長・看護職員・介護支援専門員から家族に状況説明 謝罪
9	18	ポータブル介助時に痛み	左足指関節第2趾から第5趾の末節骨折	介護職員から看護職員に連絡 看護職員確認後病院受診 ギプス装着し安静促す内服処方 家族に受診結果等報告 謝罪
2	5	居室にて転倒	第12胸椎圧迫骨折	介護職員から看護職員に連絡 看護職員確認後病院受診(レントゲン検査) 骨折判明 湿布薬・内服対応 コルセット装着 家族へ状況報告 謝罪

※ 上記の事故や軽度の事故等について事故防止対策委員会を11回開催し、考えられる発生原因等を分析し、改善方法を協議し、再発防止に努めました。

身体拘束状況

A	利用者本人又は他の利用者等の生命又は身体が危険にさらされている可能性が著しく高い。
B	身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替える看護・介護方法がない。
C	身体拘束その他の行動制限が一時的である。

※ 令和8年3月31日現在、上記のABC全て満たしている利用者は無く、身体拘束はゼロとなっております。身体拘束廃止委員会は、4回開催しました。

苦情受付状況

月	日	概 要
7	21	短期利用者の保証人から連絡あり。「本人が隣の居室の入居者が大声を出して眠れないので利用したくない。」と言っているが、在宅での介護負担軽減のため利用してほしい。どうにかならないかとの不満の声があった。次回利用時には居室を変更することで納得していただく。
9	15	長期入居者の保証人から連絡あり。本人から「施設にお金をきちんと払え。」と電話があったとのこと。利用料を滞納していることを職員が本人に話しているのではないかと疑いの声があった。8月に他施設の職員による実態調査があったため、施設を移らなければならないと本人が勘違いしたことがわかったため納得される。
11	3	長期入居者の保証人から次の3点について苦情あり。①左手甲部分の痣についての縛ったりしていないかの不信感、②面会時の便臭、③パジャマの数が多くないのに面会時に持ち帰るよう用意されるのはおかしい、以上の3点について苦情あり。 ①拘束は全入居者に対して行っていない。②面会室まで誘導する際には便臭に気づかなかったため謝罪。③春秋物・夏物・冬物・着れるものと着れないものをチェックして持ち帰っていただいている旨を説明。 面会のたびに何かしらの苦情を言われるような対応が難しい家族のため納得されているかは不明。

その他苦情の受付はありませんが、利用者や家族の方等の要望や小言等については、苦情解決委員会で協議検討し、その改善に努めました。

苦情解決委員会は、2回開催しました。

第三者委員への苦情相談はありませんが、利用者や家族の方等の要望や小言については、苦情解決委員会で協議検討し、その改善に努めました。

14 長期入居者の負担額・介護度認定状況、短期利用者の利用状況

長期入居者の負担額の状況

令和8年3月31日現在

利用料本人負担額(1日)

負担額	0円	740円	815円	886円	955円	計
人 数	0	2	21	14	11	48

1人1日の利用料平均負担額864.7円

1か月利用料平均25,941円(30日の場合)

食費本人負担額(1日)

負担額	0円	300円	390円	650円	1,360円	1,445円	計
人 数	0	0	8	6	13	21	48

1人1日の食費平均負担額1,116.7円

1か月食費平均33,501円(30日の場合)

居住費本人負担額(1日)

負担額	0円	880円	1,370円	2,066円	計
人 数	0	8	19	21	48

1人1日の居住費平均負担額1,549.8円

1か月居住費平均46,494円(30日の場合)

長期入居者の介護度認定状況

令和8年3月31日現在

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
0	2	21	14	11	48

令和8年3月31日現在 平均介護度 3.71 (参考 令和7年3月31日現在 平均介護度 3.90)

短期利用者の利用状況

月	延べ利用者数(人)	延べ日数(日)	延べ送迎回数(回)
4	2	42	2
5	2	42	2
6	2	27	3
7	2	31	2
8	2	30	4
9	3	69	3
10	3	72	3
11	2	35	6
12	2	42	2
1	1	26	2
2	1	26	2
3	2	31	2
合計	24	473	33

市町村	実利用者数		計
	男	女	
熊野市	2	4	6
御浜町	0	0	0
紀宝町	0	0	0
尾鷲市	0	0	0
下北山村	0	0	0
実数合計	2	4	6

15 行事实施状況

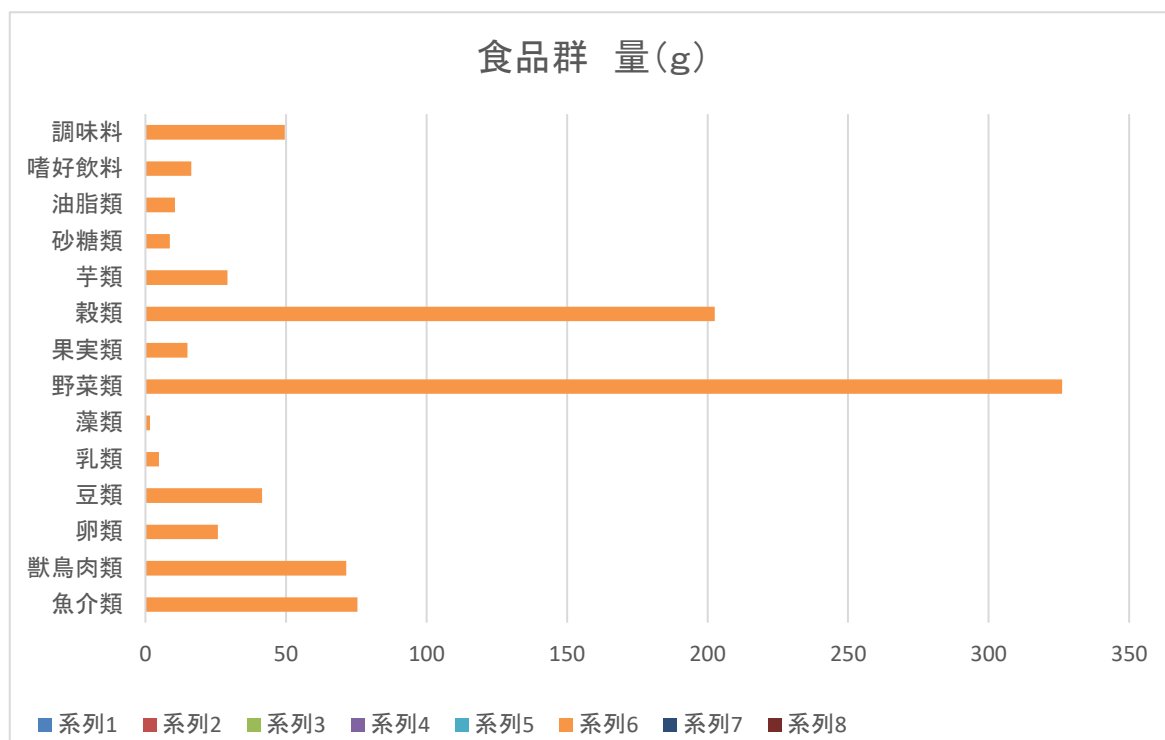
4月	外出支援2回(お花見ドライブ)
5月	お茶会(3階)、菖蒲湯、外出支援(七里御浜海岸鯉のぼり見学ドライブ)
6月	お茶会(全体)、夕食会(カレー)、外出支援(焼き肉店で食事)
7月	外出支援(買い物)
8月	外出支援(買い物)、夕食会(炊き込みご飯)
9月	お茶会(全体)、外出支援(買い物)、外出支援(飛鳥小中合同運動会)、
10月	お茶会(すずらん)、外出支援(買い物)、十五夜(たばらして)、両又区敬老会
11月	外出支援(五郷方面ドライブ)、お茶会(こでまり、やまゆり、すずらん、さざんか、なでしこ)
12月	夕食会、クリスマス会、ゆず湯(一般浴のみ)、外出支援(新鹿方面ドライブ)
1月	新年のおもてなし、外出支援(回転寿司店で食事)、外出支援(磯崎町方面ドライブ) お茶会(2階、3階)
2月	開園記念夕食会、お茶会(2階)、外出支援(五郷方面ドライブ)
3月	外出支援(五郷方面、小阪方面、有馬町方面、井戸方面、尾鷲方面ドライブ)、お茶会(全体)

※行事委員会は、2回開催しました。

16 給食状況

1人1日当り平均給与エネルギー 1日給与カロリー(kcal)	
月	カロリー
4	1,468
5	1,471
6	1,456
7	1,458
8	1,480
9	1,466
10	1,472
11	1,462
12	1,464
1	1,465
2	1,465
3	1,455
平均	1,465

食品群別1人 1日当り平均摂取量(g)	
食 品 群	量(g)
魚 介 類	75.4
獣 鳥 肉 類	71.4
卵 類	25.8
豆 類	41.5
乳 類	4.8
藻 類	1.6
野 菜 類	326.2
果 実 類	15.0
穀 類	202.6
芋 類	29.2
砂 糖 類	8.7
油 脂 類	10.5
嗜好飲料	16.3
調味料	49.6



令和8年3月31日現在 長期入居者 48名 短期入居者0名

	食 事 内 容	人
主 食	ご 飯	22
	全 粥	19
	粥 ミ キ サ ー	7
	計	48
副 食	普 通	17
	刻 み	8
	ソ フ ト	16
	ミ キ サ ー	7
	計	48
経管		1

・令和7年度給食費実績
1日1人1,022円6銭

(令和6年度 1日1人997円3銭)

17 施設体験・実習生・ボランティア・慰問等の受入状況

施 設 体 験	人数	期間(日)
な し		
合 計	0	0

実習生	人数	期間(日)
な し		
合 計	0	0

ボランティア	実人数	回数
な し		
合 計	0	0

慰 問 等	回 数	参加人数
な し		
合 計	0	0

18 外部研修の状況

月 日	開催地	研 修 内 容	出席数
5/15	多気郡多気町	初任者接遇マナー研修	1
5/29	WEB	退職手当共済制度初任者実務研修会	1
6/5	多気郡多気町	中堅者接遇マナー研修	1
6/20	WEB	労務管理講座「2025年対応しなければならない法改正」	1
8/4	熊野市井戸町	会計研修(社会福祉法人会計の基礎知識)	1
	WEB	会計実務者養成講座	1
	熊野市井戸町	食品衛生責任者講習	1
8/6	多気郡多気町	認知症介護研修	1
9/9	尾鷲市林町	ノーリフトケアに関する研修会	1
9/10	多気郡多気町	認知症と権利擁護研修	1
10/3	熊野市井戸町	社会保険事務セミナー「実務講座」	1
10/8	多気郡多気町	感染対策・口腔ケア研修	1
10/17	WEB	災害時情報共有システム訓練	1
11/12	多気郡多気町	介護技術研修	1
12/5	WEB	運営管理講座 「社会福祉法人で働く職員の倫理・法令順守研修」	1
12/23	WEB	社会福祉施設等の避難対策促進勉強会 「能登半島での経験から考える」	1
1/8	多気郡多気町	リーダー育成研修	1
2/3	WEB	退職手当共済制度実務研修会	1
2/10	熊野市井戸町	給食施設向け災害研修会	1
3/4	多気郡多気町	救急救命、認知症ケア研修	1

19 内部研修の状況

内部研修

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
5/30、6/2	医療関係従事者研修、医療医薬品安全研修 講師 嘱託医 看護職員	3
5/14、19、20、27 28、30	事故防止対策研修(移乗・移動) 講師 介護職員	14
6/9、10、11、12 13、17、18、19 22、23、24、7/16	身体拘束廃止取組研修 講師 介護職員	49
6/12、13、16、17 18、19、23、24 29、7/2、4、13 15、22	人権擁護、虐待防止研修 講師 介護職員	56
7/16	リーダー層育成ディスカッション 講師 介護職員	4
7/31	不審者侵入対策等防犯研修 講師 熊野警察署署員2名	9
7/1、9、8/7、12 13	接遇研修 講師 介護職員	14
7/31、8/1、2、15 9/4	褥瘡予防対策研修 講師 看護職員	36
7/31、8/1、2、15 9/4	感染症予防対策研修 講師 看護職員	36
8/5、6、11、12 13	車椅子階段避難研修 講師 介護職員	15
8/10、11、14、15 16、18、21、24 25	苦情防止研修 講師 介護支援専門員兼生活相談員	38
9/17	職員倫理研修 講師 施設長	9
9/17	介護技術研修 講師 ユニ・チャーム社員	12
9/30	防災研修 講師 施設長兼事務長	12
11/2、4、7、8 12/17	腰痛予防対策研修 講師 看護職員	38
11/2、4、7、8 12/17	感染症予防対策研修 講師 看護職員	38
6/4、6、9、10 11、14、24	認知症・尊厳内部研修 講師 介護職員	19
10/29、31、11/2 6、10、11、16	接遇研修 介護職員	21
12/1、2、3、21 23	認知症・尊厳研修 講師 介護職員	12
1/21	福祉避難所運営研修 講師 施設長兼事務長	8

月 日	研 修 内 容	出席数 (講師除く)
12/26、27、28、31 1/5、13	事故防止対策研修(更衣) 講師 介護職員	28
1/27む、28、31、2/2 4、15、23、24、27	個人情報取扱研修 講師 介護職員 介護支援専門員兼生活相談員	46
1/27、28、31、2/2 4	事故防止対策研修 講師 介護職員	38
2/18	防災研修(災害BCP研修) 講師 施設長兼事務長	10
2/4、10、3/3 10、13、21、23	感染予防対策研修 講師 看護職員	36
2/5、6、7、9 10、2/5、22、24 27、28、3/2、8 18、20、21	人権擁護・虐待防止研修 講師 介護職員	59
11/29、12/2、3、4 5、6、9、12、15 16、17、19、22、24 31、1/4	身体拘束廃止取組研修 講師 介護職員	53

研修委員会は 2回開催しました。
予定していた各委員会の内部研修は予定通り行われています。

21 園内会議・委員会の状況

月 日	会 議 等 の 名 称	出席職員数
4/2、8、14、15 22	ユニット会議	23
4/16	事故防止対策委員会	8
	広報委員会	10
	職員会議	11
	安全衛生対策委員会	11
	給食会議	11
	看取り委員会	9
	ユニットリーダー会議	8
	事故防止対策委員会	8
	サービス担当者会議	8
4/28	看取り委員会	3
5/1	各部署代表者会議	5
5/6、7、12、13 14	ユニット会議	27
5/7	各部署代表者会議	4
5/24	身体拘束廃止委員会	6
	研修委員会	6
	認知症ケア委員会	3
	職員会議	11
	安全衛生対策委員会	11
	給食会議	11
	感染症予防対策委員会	11
	人権擁護・虐待防止委員会	6
	ユニットリーダー会議	8
	サービス担当者会議	9
	入所検討委員会	4
5/28	各部署代表者会議	6
6/3、4、9、10 11	ユニット会議	29
6/16	互助会会議	7
6/18	苦情解決委員会	5
	接遇委員会	4
	広報委員会	4
	職員会議	8
	安全衛生対策委員会	8
	給食会議	8
	ユニットリーダー会議	8
	サービス担当者会議	10
	事故防止対策委員会	7
7/1、2、9、14 15	ユニット会議	31
7/8	サービス担当者会議	10
7/14	事故防止対策委員会	5
7/16	職員会議	11
	安全衛生対策委員会	11
	給食会議	10
	ユニットリーダー会議	7
	サービス担当者会議	7

月 日	会 議 等 の 名 称	出席職員数
8/5、6、11、12 13	ユニット会議	25
8/20	身体拘束廃止委員会	5
	行事委員会	4
	職員会議	9
	安全衛生対策委員会	9
	給食会議	9
	感染症予防対策委員会	9
	ユニットリーダー会議	7
	サービス担当者会議	8
	事故防止対策委員会	8
	事故防止対策委員会	6
9/1	各部署代表者会議	5
9/2、3、8、9 13	ユニット会議	23
9/10	サービス担当者会議	11
9/17	職員会議	10
	安全衛生対策委員会	10
	給食会議	10
	広報委員会	6
	ユニットリーダー会議	7
	介護職員全体会議	12
10/7、8、13、22 29	ユニット会議	19
10/10	各部署代表者会議	5
10/15	事故防止対策委員会	8
	職員会議	10
	安全衛生対策委員会	10
	給食会議	10
	ユニットリーダー会議	8
	サービス担当者会議	8
	事故防止対策委員会	7
	腰痛予防対策チーム会議	4
10/17	入所検討委員会	3
11/1、10、12、21 22	ユニット会議	23
11/4	互助会会議	6
11/19	苦情解決委員会	5
	身体拘束廃止委員会	5
	認知症ケア委員会	3
	人権擁護・虐待防止委員会	6
	防火管理委員会	6
	防犯対策チーム会議	6
	職員会議	12
	安全衛生対策委員会	11
	給食会議	11
	感染症予防対策委員会	8
	ユニットリーダー会議	8
	サービス担当者会議	9

月 日	会 議 等 の 名 称	出席職員数
12/2、3、15、16 24	ユニット会議	29
12/17	事故防止対策委員会	8
	研修委員会	5
	褥瘡予防対策委員会	3
	職員会議	11
	安全衛生対策委員会	10
	給食会議	10
	広報委員会	4
	ユニットリーダー会議	8
	サービス担当者会議	9
1/6、7、12、23 27	ユニット会議	24
1/6	行事委員会	4
1/13	サービス担当者会議	8
1/21	接遇委員会	4
	職員会議	9
	安全衛生対策委員会	9
	給食会議	9
	ユニットリーダー会議	8
2/4、6、9、10、 11	ユニット会議	34
2/18	身体拘束廃止委員会	6
	防火管理委員会	7
	防犯対策チーム会議	7
	職員会議	11
	安全衛生対策委員会	11
	給食会議	11
	感染症予防対策委員会	11
	ユニットリーダー会議	8
	サービス担当者会議	9
	事故防止対策委員会	9
2/27	各部署代表者会議	4
	入所検討委員会	4
3/3、9、11、17、 25	ユニット会議	29
3/4	各部署代表者会議	3
3/10	サービス担当者会議	7
3/13	入所検討委員会	4
	安全衛生対策委員会	6
	腰痛予防対策チーム	4
3/18	事故防止対策委員会	8
	職員会議	10
	給食会議	10
	褥瘡予防対策委員会	8
	ユニットリーダー会議	7
	サービス担当者会議	8
3/26	入所検討委員会	3
3/30	各部署代表者会議	5

※年間の開催数

職員会議12回
給食会議12回
各部署代表者会議8回
サービス担当者会議14回
接遇委員会2回
互助会会議2回
入所検討委員会5回
身体拘束廃止委員会4回
苦情解決委員会2回
ユニット会議12回
ユニットリーダー会議12回
腰痛予防対策チーム会議2回
人権擁護・虐待防止委員会2回
介護職員全体会議1回

褥瘡予防対策委員会2回
研修委員会2回
安全衛生対策委員会12回
認知症ケア委員会2回
防火管理委員会2回
防犯対策チーム会議2回
感染症予防対策委員会4回
行事委員会2回
広報委員会4回
事故防止対策委員会11回
看取り委員会2回

20 外部会議等の状況

月	日	開催地	会議等の名称	出席職員数
5	13	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会監事監査	1
	22	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会理事会	2
	29	熊野市井戸町	雇用主説明会	1
6	12	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会理事会	2
	20	WEB	介護保険サービス事業者等集団指導	1
12	18	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会理事会	2
3	19	熊野市有馬町	社会福祉法人杏南会理事会	2

22 広報活動・預り金報告・入居者等懇談会状況

広報活動

発 送		発 送 先	備 考
月	日		
5	7	たちばな園同様	
8	2		
11	3		
2	8		

預り金報告状況

発送		報 告 状 況	備 考
月	日		
5	7	家族へ送付 46通 手渡し 2通	
8	2	家族へ送付 47通 手渡し 2通	
11	3	家族へ送付 44通 手渡し 2通	
2	8	家族へ送付 46通 手渡し 3通	

入居者懇談会

月	日	参 加 状 況
4	29	お客様懇談会(こでまり・やまゆり) お客様15名 職員1名
		お客様懇談会(すずらん) お客様8名 職員1名
5	27	お客様懇談会(3階なでしこ・さざんか) お客様17名 職員1名

23 職員採用・退職の状況

採用

No	採用年月日	職種	性別	年齢	採用理由
1	2025/04/01	用務職員(アルバイト)	女	72	補 充
2	2025/04/21	盛付雑務職員(パート)	女	22	補 充
3	2025/05/01	盛付雑務職員(パート)	女	69	補 充
4	2025/07/01	看護職員(パート)	女	57	補 充
5	2025/07/01	介護職員(正規)	男	33	補 充
6	2025/09/01	介護補助職員(臨時)	女	58	補 充
7	2025/11/01	介護職員(パート)	女	37	補 充
8	2025/12/01	介護職員(正規)	男	31	補 充
9	2026/01/01	介護補助職員(臨時)	女	40	補 充
10	2026/2/21	用務職員(アルバイト)	女	63	補 充
11	2026/3/1	介護補助職員(パート)	女	66	補 充

※年齢は、採用時の年齢

退職

No	退職年月日	職種	性別	年齢	退職理由	勤続年数
1	4/30	介護補助職員(パート)	女	44	自己都合退職	1.7年
2	6/20	盛付等雑務職員(パート)	女	75	自己都合退職	7.2年
3	8/31	介護職員(正規)	男	32	自己都合退職	4.5年
4	8/31	介護職員(臨時)	女	54	自己都合退職	8.5年
5	10/31	介護職員(正規)	男	36	自己都合退職	1.7年
6	1/20	用務職員(アルバイト)	女	72	自己都合退職	0.9年
7	2/20	介護補助職員(臨時)	女	59	自己都合退職	0.5年
8	3/31	介護補助職員(パート)	女	75	契約職員就業規則第5条第4項の規定により退職 (75歳到達年度末退職)	11.2年
9	3/31	介護職員(正規)	女	29	自己都合退職	8.11年

※年齢は、退職時の年齢

24 防災訓練等の実施状況、主な修繕工事等の状況、その他の状況

防災訓練等の実施状況

区 分	実 施 月 日	消防署事前通報	消防署立会	記 録
基 礎 訓 練	4 月 24 日	有	有	有
夜間想定総合訓練	5 月 28 日	有	無	有
不審者侵入対策防犯訓練	7 月 31 日	無	無	有
基 礎 訓 練	9 月 30 日	有	無	有
夜間想定総合訓練	10 月 29 日	有	有	有
部 分 訓 練	2 月 18 日	有	無	有

※消防署立入検査 令和6年5月9日

主な修繕工事等の状況(税込み50万円以上の修繕工事等)

工事名等	金 額(税込み)	業者名
スプリンクラー主管改修工事	2,497,000	(株)前地設備

その他の状況

月	日	内 容
7	4	夜間勤務職員健康診断21名 お客様健康診断49名
	10	参議院選挙区選出議員選挙、参議院比例代表選出議員選挙に伴う 不在者投票 投票お客様10名
9	1	三重県知事選挙に伴う不在者投票 投票お客様8名
	11	国税調査調査員説明につき市職員2名来園
	15	満95歳到達者6名へのお祝い 市社協役職員2名
10	17	熊野市市長選挙に伴う不在者投票 投票お客様8名
	19	インフルエンザワクチン予防接種 お客様42名
11	2	新型コロナワクチン予防接種 お客様11名
	6	福祉・介護・保育のお仕事フェア 職員1名
	17	職員健康診断32名(11/10 たちばな園で1名)
	20	介護保険サービス事業者等集団指導 県子供・福祉部 福祉監査課職員3名
12	8	館内床洗浄ワックスがけ
	9	
	10	
	22	介護職員腰痛検査(腰部レントゲン撮影) 介護職員15名
1	24	紀宝町長選挙、紀宝町議会議員選挙に伴う不在者投票 投票お客様2名
2	6	衆議院小選挙区選出議員選挙、衆議院比例代表選出議員選挙、 最高裁判所裁判官国民審査に伴う不在者投票 投票お客様9名

※ハローワーク(尾鷲・熊野・新宮)ミニ就職面接会(毎月)たちばな園と出席を分担。